

「広島神楽」定期公演へようこそ!

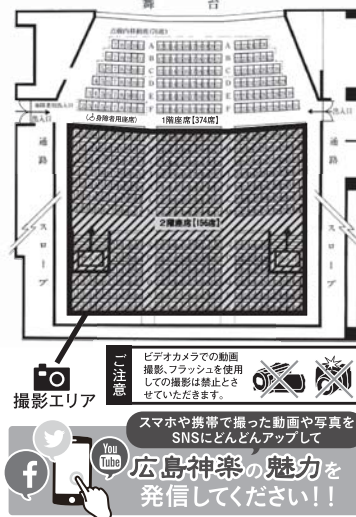
本日はご来場いただき、まことにありがとうございます。
当公演では、全てのお客様に気持ちよく神楽を鑑賞していただくため、下記のルールを設けています。
ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

- (1) 座席での**飲食は出来ません**。ロビーをご利用下さい。
- (2) 上演中の立ち歩きや大声での私語など**他のお客様のご迷惑になる行為**はご遠慮下さい。
- (3) お子様連れの方は、お子様が舞台の前に出られると、演出等で**危険な場合**がございます。**着席**での鑑賞をお願いします。
- (4) 撮影について
→写真撮影は右図の**撮影エリア**で行って下さい。
※**ビデオカメラでの動画撮影、フラッシュの使用は禁止**します。
(マスコミ関係など主催者の許可を得ている場合を除く)

以上です。どうぞ、最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

撮影エリアについてのご案内

写真撮影をご希望の方は必ず、下記の撮影エリアをお願いいたします。



6月13日のタイムスケジュール

出演：今田神楽団（北広島町）

19:00～開演

19:05～第一幕『戻り橋』

(おおよそ 40分)

～幕間 (休憩)～

20:00～第二幕『殺生石』

(おおよそ 40分)

20:45～記念撮影会

衣装やお面を実際に見ていただき、記念撮影をしていただけます。携帯電話での撮影も大歓迎です。本日の記念に是非ご参加下さい。また、神楽団との交流もしていただけます。疑問に思ったことなど、直接団員にお聞きください。(舞台へは靴を脱いでお上がください。)
※記載の時間は目安です。多少前後する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

いまだかくらだん

今田神楽団プロフィール ～山県郡北広島町～

今田神楽団は広島県山県郡北広島町今田地区に現存する、今田八幡神社及び後有田新宮神社に神楽を奉納するため、明治中期より結成し、活動が始まったと言われていいます。

現在、10代から50代までの団員15名で構成し、伝統の舞を大切に継承するとともに、新しい舞を創造し、楽しくそして厳しく、年間を通じて練習に励んでいます。年間およそ20回程度、イベントや秋祭り等で上演にお客様に大変ご好評をいただいております。

第一幕『戻り橋』(もどりばし)

丹波の国、大江山に住まいをいたす酒呑童子の手下茨木童子は、夜ごと都人に化相して都は羅生門、戻り橋辺りに現れ都民に災いをかけています。都の守り源頼光は家臣渡辺綱に鬼退治に向かわせませす。茨木童子は老婆にと化相し、通りかかった傘売り善兵衛に傘を買うからと言いつくと、いきなり鬼の姿になり善兵衛を襲いますが、渡辺綱の目に止まり善兵衛は助けられます。

綱は茨木童子の妖術に倒れますが、石清水の神の御幣を授かりたる坂田金時が加勢し闘い、綱は茨木童子の左の腕を切り落とします。茨木童子は虚空飛天の妖術を使い、大江山へと飛び去ります。

【出演】

大太鼓 … 大野 真司	渡辺綱 … 森 廣 洋	茨木童子 … 山本 諒平
小太鼓 … 岡田 真歩	坂田金時 … 庭尾 智樹	茨木童子の化身 … 富田 雄太
手打鉦 … 百本 晃大		傘売り善兵衛 … 香浦 匠汰
笛 … 岡田 真季		

第二幕『殺生石』(せっしょうせき)

唐(とう=中国)・天竺(てんじく=インド)・日本の三国を飛び渡り、悪事を働いていた金毛九尾の悪狐は那須乃ヶ原で弓の名人・三浦介(みうらのすけ)、上総介(かずさのすけ)に退治されますが、怨霊は消滅せず、遂に殺生石になります。

触れるもの全てを殺すと言われた殺生石は、時折悪狐の姿に戻り、庶民に災いをもたらします。これを見た玄翁(げんのう)和尚は、法華経(ほけきょう)の功德と法の槌をもって殺生石を打ち砕き、悪狐の悪霊を封じるといふ物語です。

【出演】

大太鼓 … 富田 雄太	三浦介義純 … 香浦 匠汰	玉藻前 … 上中 寛輝
小太鼓 … 岡田 真歩	上総介広常 … 庭尾 智樹	狐 … 山本 諒平
手打鉦 … 百本 晃大	玄翁和尚 … 森 廣 洋	飛 介 … 大野 真司
笛 … 岡田 真季		